

いづもの ぎがい

No.58

編集／議会広報誌編集委員会 発行／出雲市議会

令和元年(2019)11月20日



さくら小学校 3年生(作品展当時) 伊藤維風さんいとう いぶき 「海の中のふしぎな世界」
(平成30年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

もくじ

○議会の動き…………… 2	○採決の結果…………… 8	○議会活動・会期日程(案)・編集後記…………… 24
○委員会報告…………… 3	○一般質問……………12	
○請願・陳情・意見書……… 7	○行政視察報告……………22	

令和元年度

第3回出雲市議会（定例会）報告

令和元年9月2日から9月定例会市議会が開催され、「令和元年度出雲市一般会計第3回補正予算」などの議案を議決しました。

議会の動き

9月定例会では、「令和元年度（2019）出雲市一般会計第3回補正予算」など予算案件3件、「平成30年度（2018）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について」など決算案件15件、「出雲市印鑑条例の一部を改正する条例」など市長提出の条例案件9件、「工事請負変更契約の締結について（古志86号線^{ほか}外道路改良工事（6工区））」など一般案件3件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、原案のとおり可決しました。

また、「人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて（3名）」に同意したほか、2件の請願と3件の陳情の採決をしました。

このほか、意見書として「新たな過疎対策法の制定を求める意見書」を可決し、政府・関係機関に提出することとしました。

会期日程

開会 令和元年(2019)9月2日(月) **閉会** 令和元年(2019)9月27日(金) **会期26日間**

9月2日(月)	本会議（開会、議案上程・説明、採決）、決算特別委員会	9月13日(金)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
9月4日(水)	本会議（一般質問・1日目）	9月17日(火)	決算特別委員会（1日目）
9月5日(木)	本会議（一般質問・2日目）	9月18日(水)	決算特別委員会（2日目）
9月6日(金)	本会議（一般質問・3日目、議案質疑、委員会付託）、予算特別委員会、決算特別委員会	9月19日(木)	決算特別委員会（3日目）
9月10日(火)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	9月25日(水)	予算特別委員会
9月11日(水)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会	9月27日(金)	本会議（議案上程・説明、議案質疑、委員会付託、委員長報告・質疑、討論、採決、閉会）、環境経済委員会
9月12日(木)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会		

総務委員会

多文化共生に伴うインフラ整備（郵便局の利便性向上）についての請願を趣旨採択すべきものと決定

条例案件 2 件、請願 1 件を審査

請願第 5 号「多文化共生に伴うインフラ整備（郵便局の利便性向上）についての請願」は、斐川郵便局の国際送金が 2018 年 3 月末で廃止され、代替サービスである国際送金用ゆうちょ提携カードの利用が大幅に増加し、ゆうちょ銀行の ATM が非常に混雑していることから、市と日本郵便で締結された包括的連携協定に基づき、市から日本郵便に対し、斐川郵便局における国際送金の復活、ATM 増設などを求めるものです。

審査の結果、多文化共生社会の推進として、外国人住民の利便性の向上を図るべきという願意は理解できるが、特定の金融機関に限らず、

多くの金融機関において、進めていくことが必要であること、また、斐川郵便局の国際送金業務の廃止は、郵便局の業務見直しの一環で行われたものであることなどから趣旨採択すべきものと決定しました。

また、議第 47 号「出雲市消防本部手数料条例の一部を改正する条例」および議第 48 号「出雲市消防団条例の一部を改正する条例」は、審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定しました。



文教厚生委員会

老朽化した遙堪小・幼稚園の大規模増改築に関する陳情を趣旨採択すべきものと決定

条例案件 5 件、請願 1 件、陳情 2 件を審査

文教厚生委員会に審査の付託を受けた案件は、議第 41 号「出雲市印鑑条例の一部を改正する条例」など条例案件 5 件であり、審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第 46 号「出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例」は保育の必要性があると認定された子どもの幼稚園預かり保育料の無償化について、国の基準を超える部分を市独自で無償とするため、所要の条例改正を行うものです。

陳情第 2 号「老朽化した遙堪小学校及び幼稚園の大規模増改築の促進に関する陳情」は、移転新築して 40 年以上が経過し損耗が進んでい

ることや、特別教室の不足などについて改善を求めるものです。現地視察を行い、陳情者から説明を受け、審査した結果、大規模増改築を早急に行う必要はあるが、出雲市学校施設整備・耐震化基本計画を検証し、検討することが必要であることから、趣旨採択すべきものと決定しました。



現場の状況を確認する委員（遙堪小学校）

環境経済委員会

工事請負契約の締結議案などいずれも原案のとおり可決すべきものと決定

条例案件 2 件、一般案件 2 件を審査

環境経済委員会に審査の付託を受けた案件は、審査の結果いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第 50 号「工事請負変更契約の締結について（古志 86 号線外道路改良工事（6 工区）」は、平成 30 年度 9 月議会で議決した同契約の変更契約の締結について、議会の議決を求めるものです。

この工事では、想定していた以上に硬い岩盤が見つかり、工事費が増額になったことに加え、市の変更契約に関する基本方針の額を超過しました。あわせて工事の工程見直しを含めて変更することから、一部分離発注するなど、契約の変更が必要となったものです。

委員会としては可決すべきものと決定しましたが、当初配付された議案資料では詳細が把握

できなかったことから、次のとおり意見を添えて報告しました。

- 工事内容の大きな変更や分離発注、工期の延長や諸経費の増額などについては、あらかじめ内容を明確に示した資料を作成して説明すべき
- 想定外の経費の増加をまねかないよう、詳細な調査のあり方・判断を検討し、今後に生かしてほしい



次期可燃ごみ処理施設敷地造成工事および古志 86 号線外道路改良工事（6 工区）のようす

建設農林水産委員会

出雲市農業振興施策確立に関する陳情を採択すべきものと決定

陳情 1 件を審査

この陳情は、出雲市の農業振興の施策をより一層強力に推進するとともに、関係機関への働きかけを強く求めるものです。これらは、貿易交渉に係る適切な対応や農業経営の安定化、水田園芸の産地化支援などの要望のほかに、担い手確保・育成に向けた支援の強化や耕作放棄地対策、国営緊急農地再編整備事業（宍道湖西岸地区）の支援など 9 項目の陳情です。詳細な説明を受け、慎重に審査した結果、採択すべきものと決定しました。

また、この審査のほかに農林水産部から、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律の施行および防災重点ため池の再選定による今後の対

応について」、都市建設部から 9 月 12 日に発生した「市道橋における蜂被害について」、「出雲大社周辺エリアにおける観光客と地域住民の移動環境向上のための低速モビリティ導入にかかる社会実験の実施について」の報告を受けました。



グリーンスローモビリティ（実験車両参考例）

予算特別委員会

令和元年度出雲市一般会計第3回補正予算などを可決すべきものと決定

予算案件3件を審査

「令和元年度出雲市一般会計第3回補正予算」は、歳入歳出予算の補正として10億260万円を追加し、予算の総額を811億9,480万円とするものです。

歳出の主なものとして、**総務費**は、平成30年度決算に伴う剰余金の一部を減債基金への積み立てとして6億5,000万円が、**民生費**は、児童クラブおよび病後児保育施設の整備費に対する補助5,750万円や幼児教育・保育の無償化関連経費4,740万円などが、**農林水産業費**は、農業用ハウスなどのリース料の補助金940万円などが、**商工費**は、斐川町地内での新工業団地整備に向けた基本計画策定経費4,000万円が、**土木費**は、歩行者の安全対策を強化するための緊急交通安全対策費2,000万円や、次期可燃ごみ処理施設へのアクセス道路整備事業費4,200万円の追加などが、**教育費**は、新体育館の敷地造成測量調査設計業務費などの建設関係経費1,560万円などが、**災害復旧費**は、本年7月の降雨により被災した市道の復旧費1,000万円がそれぞれ計上されています。

一方、歳入の主なものとして、本年10月か

らの幼児教育・保育の無償化に伴う保育所および幼稚園の保育料3億7,784万円の減額と国県負担金など5億5,577万円の増額が、**繰越金**は、平成30年度決算に基づく剰余金7億6,009万円が、**市債**は、道路整備事業などの財源として5,860万円の所要額がそれぞれ計上されています。

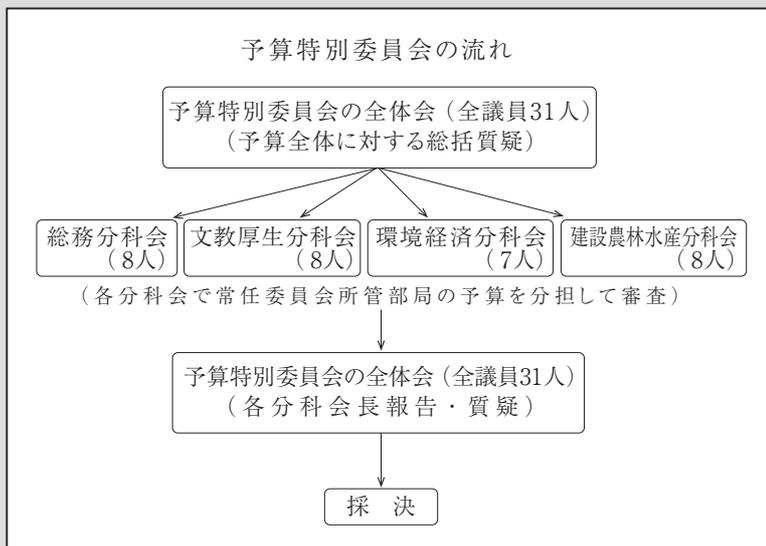
次に、「令和元年度出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算」は、介護職員処遇改善加算の拡充に伴う保険給付費7,115万円の追加などが、「令和元年度出雲市浄化槽設置事業特別会計第1回補正予算」は、市が管理する合併処理浄化槽の修繕工事費500万円がそれぞれ計上されています。

9月6日に補正予算全体に対する総括質疑を行い、その後4つの分科会と全体会で慎重に審査を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会全体会のようす

予算審査の流れと委員会構成について



委員長	大場 利信
副委員長	板倉 一郎

予算案件を審査するため、委員構成を全議員とする予算特別委員会が5月9日の臨時会から設置されています。

決算特別委員会

平成30年度出雲市一般会計、特別会計、企業会計すべてを認定すべきものと決定

決算案件 15 件、決算関係案件 1 件を審査

審査の付託を受けた案件は「平成 30 年度出雲市一般会計歳入歳出決算認定」、12 件の「平成 30 年度特別会計歳入歳出決算認定」、2 件の「平成 30 年度企業会計決算認定」および決算関連議案 1 件の合計 16 件です。

本委員会は、9 月 17 日からの 3 日間にわたって開催しました。各決算書、事業別決算説明書および決算審査意見書などにより、各事業予算が適正かつ有効に執行されたか、慎重に審査を行いました。すべての案件について、可決・認定すべきものと決定しました。

審査において主だったものとして、将来負担比率は、下水道事業の公営企業化などにより、わずかに悪化しましたが、財政状況は着実に改善が進んでおり、財政健全化に対する努力が表れています。

歳入については、市税が 220 億円を超え、堅調に推移していますが、地方交付税交付金は合併特例措置の段階的な縮減などにより減少しており、市民税などの自主財源の確保の一環として、引き続き適切な債権管理のもと、収納率の向上に努める必要があります。

歳出については、今後次期可燃ごみ処理施設、新体育館、新設小学校などの大規模な建設事業の本格化に加え、社会保障費の増加など、新たな財政需要が生じています。増大する行政需要に対応するため、職員人件費も増加傾向にあり、また会計年度任用職員制度の導入に伴う増も見込まれています。

業務の平準化・効率化を図り、時間外勤務の削減に努めるとともに、AI（人工知能）や

RPA（業務自動化）など、業務効率化に向けた新たな技術の導入など、市民サービスの向上につながるものは積極的に検討し、調査研究を進める必要があります。

また適時、事務事業の検証・見直しを行い、事業の選択と集中、歳出全般にわたる経費節減により、歳出規模の適正化に努める必要があります。



決算特別委員会審査のようす

決算特別委員会が設置されました

9 月 2 日の本会議において、各決算案件を審査するため、15 名の委員で構成する決算特別委員会が設置されました。

委員長	渡部 勝
副委員長	大谷 良治
委員	今岡 真治
委員	後藤 由美
委員	児玉 俊雄
委員	錦織 稔
委員	本田 一勇
委員	湯浅 啓史
委員	福島 孝雄
委員	西村 亮
委員	伊藤 繁満
委員	保科 孝充
委員	飯塚 俊之
委員	山代 裕始
委員	宮本 享

請願・陳情・意見書の採決結果

【請願】

番号	件名	提出者	採決結果
4	2019年度（令和元年度）私立認可保育所（園）認定こども園関係予算等についての請願	出雲市駅南町 出雲市保育協議会 会長 堀江 泰誠 他1名	採 択 に 全員賛成
5	多文化共生に伴うインフラ整備（郵便局の利便性向上）についての請願	出雲市斐川町上庄原 斐川地区自治協会連合会 会長 高橋 義孝 他1名	趣旨採択 に 賛成多数

【陳情】

番号	件名	提出者	採決結果
2	老朽化した遙堪小学校及び幼稚園の大規模増改築の促進に関する陳情	出雲市大社町遙堪 遙堪小学校・幼稚園改築促進期成同盟会 代表（遙堪地区自治協会会長） 会長 高橋 晴孝 他7名	趣旨採択 に 賛成多数
3	インフルエンザワクチンの有効性の周知と任意接種費用の公費助成を求める陳情	出雲市今市町 出雲市認可保育所（園）保護者会連合会 会長 坂根 壮一郎	趣旨採択 に 全員賛成
4	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	出雲市今市町 出雲市農政会議 会長 安達 富治 他1名	採 択 に 全員賛成

【意見書】

番号	件名	採決結果
2	新たな過疎対策法の制定を求める意見書	全員賛成により 原案可決

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は、出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は、紹介議員は必要ありません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。（ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。）

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係（TEL21-6579）にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。（内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号）
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者（2人以上の場合は代表者）の氏名（名称）と住所（所在地）は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

令和元年度（2019） 第3回出雲市議会（定例会）採決結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議第38号	令和元年度（2019）出雲市一般会計第3回補正予算	予算特別委員会	原案可決	28	1
議第39号	令和元年度（2019）出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議第40号	令和元年度（2019）出雲市浄化槽設置事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議第41号	出雲市印鑑条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第42号	すばーく出雲の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第43号	出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	28	1
議第44号	出雲市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第45号	出雲市ご縁広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原案可決	29	0
議第46号	出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議第47号	出雲市消防本部手数料条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	28	1
議第48号	出雲市消防団条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議第49号	出雲市水道事業給水条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原案可決	29	0
議第50号	工事請負変更契約の締結について（古志86号線外道路改良工事（6工区））	環境経済委員会	原案可決	29	0
議第51号	平成30年度（2018）出雲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会	原案可決	29	0
議第52号	工事請負契約の締結について（古志86号線道路改良工事（5工区））	環境経済委員会	原案可決	29	0
認第1号	平成30年度（2018）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	28	1
認第2号	平成30年度（2018）出雲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	28	1
認第3号	平成30年度（2018）出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	29	0
認第4号	平成30年度（2018）出雲市診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	29	0
認第5号	平成30年度（2018）出雲市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	28	1
認第6号	平成30年度（2018）出雲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	28	1
認第7号	平成30年度（2018）出雲市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	29	0
認第8号	平成30年度（2018）出雲市農業・漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認定	29	0

議案などの審査付託先の委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『－』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	波部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博
議 第 38 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 39 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 40 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 41 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 42 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 43 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 44 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 45 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 46 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 47 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 48 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 49 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 50 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 51 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
議 第 52 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 1 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 2 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 3 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 4 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 5 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 6 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 7 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	
認 第 8 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	

議長

採決の結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
認 第 9 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市浄化槽設置事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 10 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 11 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市ご縁ネット事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 12 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市高野令一育英奨学事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 13 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市廃棄物発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 14 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 15 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市病院事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	1
諮 第 1 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて (佐藤妙子氏、野津雅史氏、須田英典氏)	—	同 意	30	0
意見書第 2 号	新たな過疎対策法の制定を求める意見書	—	原案可決	29	0
請 願 第 4 号	2019 年度 (令和元年度) 私立認可保育所 (園) 認定こども園関係予算等についての請願	文教厚生委員会	採 択	25	0
請 願 第 5 号	多文化共生に伴うインフラ整備 (郵便局の利便性向上) についての請願	総 務 委 員 会	趣旨採択	27	2
陳 情 第 2 号	老朽化した遙堪小学校及び幼稚園の大規模増改築の促進に関する陳情	文教厚生委員会	趣旨採択	28	1
陳 情 第 3 号	インフルエンザワクチンの有効性の周知と任意接種費用の公費助成を求める陳情	文教厚生委員会	趣旨採択	29	0
陳 情 第 4 号	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	建設農林水産委員会	採 択	29	0

※請願第 5 号、陳情第 2 号、第 3 号の「賛成・反対」は、請願・陳情を「趣旨採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

議会傍聴にいらっしゃいませんか

出雲市議会では、本会議および委員会は、原則公開しています。(ただし、議長および委員長の判断により非公開とする場合があります。)

当日、議場 (委員会室) 前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席は、議場 60 席、委員会室 10 席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、出雲市議会事務局まであらかじめご相談ください。

託児サービスをご利用ください

本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスをしています。託児を希望される場合は、原則として希望日の 1 週間前までに申込みが必要です。詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のホームページをご覧ください。

番号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博
認 第 9 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 10 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 11 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 12 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 13 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 14 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 15 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
諮 第 1 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第4号	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第5号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第2号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

最速最新

出雲市議会ウェブサイトをご覧ください

出雲市議会ウェブサイト
URL <https://gikai.izumo-city.jp>

議会の内容を日程にそってスピーディに更新しています。

○会期日程

○一般質問・施政方針質問の動画*

○上程された議案、請願・陳情の概要

○委員会での審査結果

○本会議での採決結果

議会ウォッチ、議会カレンダー

閉会中の議会活動のようすもお伝えしています。

「よりよくしる!する!出雲市議会」動画*

ケーブルテレビを視聴できない方は、こちらからご覧ください。

※過去の放送分も配信しています。

その他のコンテンツも盛りだくさん!

傍聴のご案内、請願・陳情の提出方法など

*動画の視聴は無料ですが、パケット通信料などについては視聴者の契約内容によります。

市政のここが聞きたい

9月定例会市議会では19人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで（◎印のもの）掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

<p>玉木 満 議員 (13ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 檜山・東小学校の統合 朝陽小学校 ◎高等教育機関との連携について 	<p>岸 道三 議員 (17ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「第2期出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定」について ・ 「臨時・非常勤職員から会計年度任用職員への移行に係る課題」について
<p>大場 利信 議員 (13ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人の市内からの流出現象について ◎学校給食用米について 	<p>板倉 一郎 議員 (18ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎県立高校の入試制度について ・ アパート建設に伴う市の対応について
<p>錦織 稔 議員 (14ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ Society5.0 に向けて、業務のスマート化を ・ 乳児用液体ミルクを災害備蓄品に 	<p>原 正雄 議員 (18ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「人とトキが共生する社会づくり」について
<p>大谷 良治 議員 (14ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎道路・河川の維持管理について ・ 産後ケア事業について 	<p>勝部 順子 議員 (19ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎高齢者ドライバーの安全運転への支援について
<p>保科 孝充 議員 (15ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市職員の臨時・非常勤制度を聞く ・ 旧大社基地（新川元滑走路）の保存と活用策を伺う 	<p>伊藤 繁満 議員 (19ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「ソサエティ 5.0」時代の取り組みと推進体制について
<p>川光 秀昭 議員 (15ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎新体育館の建設に係る手順は適切におこなわれていますか ・ 出雲市の農道で車の事故が発生しました ・ 行政センターは支障なく運用されていますか 	<p>湯浅 啓史 議員 (20ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児期から小中学校でのフッ化物洗口の取り組みについて ◎市が行う契約、調達等について
<p>神門 至 議員 (16ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎高齢者一人暮らしへの生きがい・不安解消の対策等について ・ 外国人住民との共生社会の実現に向けて 	<p>児玉 俊雄 議員 (20ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 義務教育学校について ◎防災重点ため池の再選定について
<p>西村 亮 議員 (16ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎公共事業に係る入札管理制度の諸課題 ・ 市道における支障木の除去と今後の課題 	<p>寺本 淳一 議員 (21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎新しい社会に向けた学校教育のあり方
<p>後藤 由美 議員 (17ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「子どもの医療費助成」と「幼児教育・保育の無償化」について ◎市営住宅政策について 	<p>本田 一勇 議員 (21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎若手からのアイデアを聞いていますか
	<p>福島 孝雄 議員 (22ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎消費税の軽減税率制度実施に伴う農業への影響について

教育連携

大学などの高等教育機関が所在する強みを生かせ



市内には5つの高等教育機関が所在し、卒業後に市内で就職された方、定住の地として選ばれた方も少なくありません。高等教育機関が立地している強みを生かしているのでしょうか。



伊藤副市長 高校卒業時の人口流出は大きな課題であり、進学の実績があることは大きな意味があります。

高等教育機関の専門的知識を最大限に生かし、地域課題の解決に向けて連携を図りたいと考えています。



高等教育機関とのさらなる連携を期待しますが、地域課題に対する研究委託など、研究機関としての連携や、人事交流を行ってはどうでしょうか。



伊藤副市長 さまざまな分野で連携し、相互にメリットがある形で取り組みたいと思います。人事交流については、将来的な課題とします。



質問者

玉木 満 議員



質問動画



高等教育機関との連携推進を期待
(島根県立大学 出雲キャンパス)

学校給食

市内の児童生徒の学校給食に減農薬などの特別栽培米の提供を



児童生徒の健康面から米飯給食には減農薬などの特別栽培米を提供すべきと考えます。これに関し①その見解②保護者負担の増について伺います。



教育部長 ①化学合成された農薬および肥料の使用を低減し、環境への負荷をできる限り少なくして栽培された特別栽培米を市内全ての学校給食センターで提供する意義はあります②1食あたりの給食費で1円弱、年間で160円程度の増額です。



市内の児童生徒に特別栽培米の給食を提供するには量の確保すなわち栽培ほ場の拡大と学校給食用に確保することが必要ですが、これについて伺います。



農林水産部長 斐川地域では従来からかなり広く栽培していただいております。出雲地域においても栽培面積は近年徐々に増えていますが、どれだけ学校給食用として確保できるかの問題は出てこようかと考えます。



質問者

大場 利信 議員



質問動画



特別栽培米ほ場の「米米田んぼ」
(伊波野地区)

業務改善

ソサエティ Society5.0に向けた業務のスマート化を

Q 質問

最新技術であるRPA（業務自動化）導入について、期待される効果や、そこで扱われる個人情報など導入に向けて広報が必要ではないか伺います。

A 回答

伊藤副市長 情報セキュリティ対策も含めて、「広報いずも」はもとより、ホームページ、ツイッター、フェイスブックなどをおして周知をしていきたいと考えています。

Q 質問

本市において、RPA 導入について、市内の理解はあるのか伺います。

A 回答

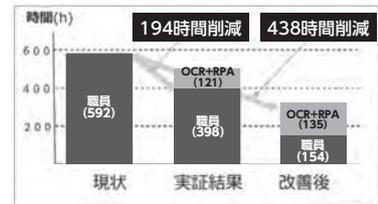
伊藤副市長 RPA による事務負担軽減への期待から、職員の反応は非常に良好です。導入要望はさらに増える見込みと考えています。

Q 質問

OCR（光学文字認識）の導入。またOCRとRPAを組合わせた活用について、今後の展望を伺います。

A 回答

伊藤副市長 OCRによって紙データを電子データ化することにより、RPAが活用できる業務が多数あります。OCRについても早期導入を目指す考えです。



「愛知県一宮市」職員負担の比較 (総務省 HP から引用)

道路河川

治水にかかる河道の維持管理と道路の安全確保対策を

Q 質問

河道内の雑木堆積土砂により出水時には危険な箇所があり、この土砂堆積などが治水能力を低下させているとの市民の声があります。堆積土砂などの浚渫（水底をさらって土砂を取り除く）などの必要があると考えますが現状について伺います。

A 回答

都市建設部長 本年度、県では防災・減災のための3カ年緊急対策により13河川において、実施を予定しています。市として県に対し、年次的な取り組みを市民に見える形で行うように強く要望します。

Q 質問

今議会において、グレーチング（溝蓋）が跳ね上がり、走行中の一般車両が損傷し損害賠償の額を定める2件の専決処分の報告がありました。道路管理の状況や修繕、対策について伺います。

A 回答

都市建設部長 市道の管理は、パトロール車3台体制を今年度から5台体制に拡充して対応に努めています。昨年度は583件、1億4,000万円の修繕を行いました。また、全国的に歩行者を巻き込む交通事故が多発していることから緊急交通安全対策事業として取り組みます。



河道に繁茂する樹木など (平田町なめら橋付近)

人事制度

市の臨時・非常勤職員制度を聞く



令和2年度からの地方公務員法および地方自治法の改正により、臨時・非常勤職員の処遇改善が制度化されます。働き方改革関連法案の一つですが、計画の一步として歓迎します。その進み具合について伺います。



伊藤副市長 該当職員には10月以降に順次説明をします。令和2年度以降は書類審査・面接による選考採用を行った上で会計年度任用職員として任用します。一定の条件を満たす会計年度任用職員には新たに期末手当を支給します。



事務補助臨時職員の現在の1カ月分手取りは13万4,000円から社会保険料を引いて、11万円弱になります。改正によりどのようなになるか、昇給はどうか伺います。



伊藤副市長 月額についてはほとんど変わりません。期末手当の部分が年収額として増加すると思います。それぞれの職によって違いますが昇給はあります。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



公共施設

新体育館建設のための手順や情報提供に満足できません



現在の建設予定地の基礎工事の費用は、5億5,000万円と最も安価な場所の倍以上の経費が見込まれています。場所ありきで評価を行ったのではありませんか。



市民文化部長 総合的に検討した結果、現在の場所を最適地として決定しました。



景観形成地域への配慮として、地元に対して説明していますが、市民に景観形成基準が守られないことを説明する必要はありませんか。



市民文化部長 この基準は、市と地元が合意のもとに定められましたので、地元自治協会など役員の方々に説明し、ご意見を伺いました。市全体としては、出雲市景観審議会にも同様の説明を行いました。



出雲市が指定した農業振興地域ですが、問題はありますか。



市民文化部長 大規模な再開発では、要件が整えば、そのような地域でもやむなしと思います。



質問者

川光 秀昭 議員



質問動画



新体育館建設予定地周辺（景観形成地域）の田園風景

高齢者福祉

市が考える「高齢者一人暮らし」へのサポート体制は

Q
質問

高齢化の急速な進展に伴い、一人暮らしの高齢者世帯が増加していると考えます。そこで、①高齢者一人暮らしの状況②高齢者一人暮らしの生きがい対策と高齢者一人暮らしへの不安解消対策③民生委員・児童委員との連携・協力体制について伺います。

A
回答

健康福祉部長 ①平成23年度末と平成30年度末を比較すると約6,700人増加して5万1,716人（高齢化率29.5%）、施設入居者を除いた世帯数は約2,400世帯増加して8,798世帯です②ふれあいサロンや高齢者クラブの活動、今年度から開始した高齢者の雇用・就業機会の確保に向けた事業は、高齢者の日常生活を充実させ、生きがいにもつながっていると考えます③民生委員・児童委員の活動は困難さを増しており、現在、総合的な福祉の窓口の来年度開設に向け協議しています。関係団体と連携し、地域共生社会の実現に向け取り組みます。



質問者

神門 至 議員



質問動画



高齢者の生きがい対策
(ふれあいサロンのようす)

入札制度

公共事業にかかる入札管理制度と諸課題

Q
質問

①公共事業施工業者と市は対等な立場を堅持すべきですが、弱い立場の業者に対して傲慢な態度の職員が見受けられます。旧態依然たる考えが改善されず、早急に改善を図るべきことについて②入札の地域割制度を重要視すべきことについて③ワンデーレスポンスにおいて、市は県に比べスピード感に欠けていることについて、それぞれ所見を伺います。

A
回答

財政部長 ①発注者と受注者は対等な立場であり、監督員の業者への適切な対応については、2月・8月に注意喚起しました。指摘されたような事案があれば残念であり、今後さらに工事ごとの監督員に注意喚起・適切な指導をしたいと考えます②市を7グループの地域に分けて入札を実施し、入札で求める格付と異なる場合でも入札参加を認めるなど地域性を考慮しています③受注者からの協議内容を即日回答するワンデーレスポンスにおいては、改めて徹底していきたいと考えます。

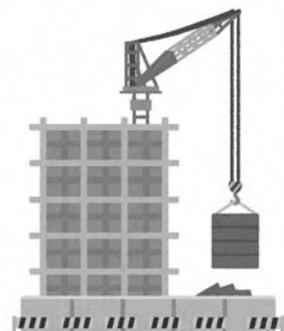


質問者

西村 亮 議員



質問動画



市営住宅

市営住宅修繕費の負担ルールを見直し
入居者の経済的負担軽減を

Q
質問

「入居後 47 年畳を替えてもらってない」との相談があり、築 50 年近い住宅を調査しました。風呂釜が高く入りにくい、玄関や風呂場を修繕したいなど要望が出されましたが、自己負担の場合が多く、我慢しておられます。ルールをあらため、負担を軽減すべきと考えますが、所見を伺います。

A
回答

都市建設部長 公営住宅法に定めがあり、「市営住宅の設置及び管理に関する条例」において畳の表替え、障子およびふすまの張り替え、破損ガラスの取り替えなどの軽微な修繕などは、入居者が負担することになっており、負担区分を見直す考えはありません。

Q
質問

住まいは生活の基本で、憲法 25 条が保障する生存権の土台です。入居者の声を丁寧に聞くべきと考えますが所見を伺います。

A
回答

都市建設部長 長期に入居される場合には、声をかけて入居者の負担と事業主体の負担を整理しながら話をしたいと思います。



質問者

後藤 由美 議員



質問動画



住宅修繕の費用負担が定められている「市営住宅入居のしおり」

地方創生

第 2 期総合戦略の策定に向けて

Q
質問

出雲市では人口動向や将来の人口推計、産業実態などを踏まえた総合戦略を策定し、地方創生に取り組んできました。今年度は、これまでの取り組みと成果を検証し、向こう 5 年間の計画とした第 2 期総合戦略を策定することとなっています。①人口推計見直しの概要②想定される主な見直し項目について伺います。

A
回答

市長 ①将来人口推計については、平成 27 年の国勢調査を基礎として活用することとしています。2035 年まで社会増が見込まれ、合計特殊出生率は見直さない考えであり、人口ビジョン最終年度である 2060 年の人口目標を約 15 万 1,000 人から約 15 万 6,000 人に上方修正する考えです②基本目標ごとに設定する数値目標と具体的施策を見直します。また、具体的施策に関する KPI（重要業績評価指標）の項目および数値も見直し対象とする考えです。



質問者

岸 道三 議員



質問動画



出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議のようす

教育

中学生への丁寧な進路指導を

Q 質問

平成 29 年度から県立高校の入試制度が大幅に変更されました。その対応について伺います。

A 回答

教育長 1 年生の頃から進路希望調査を実施し、進路指導を開始します。2 年生になりますと、希望校などの情報提供し相談に応じます。3 年生 10 月下旬に実施要綱を詳しく説明し、受験に向けて指導・相談を行っています。

Q 質問

オープンキャンパスや学校説明会に、1、2 年生でも希望すれば出られる機会を作ってほしいが、その考えを伺います。

A 回答

教育長 実情を調べた上で、可能であれば実施を要請していきたいと思います。

Q 質問

外国籍の子どもの高校入試における特別措置の緩和や進学状況を伺います。

A 回答

教育長 帰国・外国籍の子どもの進路保障が大きな課題となっています。県知事への重点要望として、市内公立高校へ定員の特別枠を設けるとともに、入学後の支援体制の整備を要望しています。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



学校説明会のようす
(斐川西中学校)

農林水産

人とトキが共生する社会づくり

Q 質問

トキの一般公開が令和元年 7 月 1 日から始まりました。①前日に開催された記念シンポジウムにおけるパネラーの提言内容②普及啓発には、市民企業一体となった取り組みとして寄附金が考えられますがその取り組み③今後の市の組織体制および取り組みについて、それぞれ伺います。

A 回答

農林水産部長 ①パネリストの佐渡市長からは、トキ野生復帰に関し、トキが人と共生するには自然環境づくりへの住民理解が一番大切です。時間をかけて普及啓発を行った結果、無農薬・有機農法など自然に優しい農業が当り前のごとく進められたとの経験を踏まえた提言がありました②平成 22 年度から「トキとの共生まちづくり基金」として企業や個人の方から寄附金を積み立て、トキによるまちづくり事業に活用しています③一般公開を契機に市全体の取り組みとして、環境や観光部署と連携した全庁横断的な取り組みを検討していきたいと考えます。



質問者

原 正雄 議員



質問動画



トキ一般公開記念式典のようす

高齢者福祉

高齢者ドライバーの安全運転への支援の考えを伺う

Q
質問

全国的に高齢者による事故が相次ぎ、免許返納も増え、過疎地では公共交通が衰退するなど、高齢者の移動手段を確保することが喫緊の課題です。政府は、高齢者などの安全運転支援、運転免許証を返納した後の移動支援の強化に動き出しました。自家用車で移動されていた高齢者の方が、地域内に公共交通もなく、今後どうすればよいのか困っておられます。

①高齢者で運転免許証を自主返納された方の状況②高齢者の安全運転のための施策、移動手段についてどのようにお考えか伺います。

A
回答

防災安全部長 ①平成30年は578件、本年は7月末現在で439件です②警察や交通安全協会などと連携し、交通安全講習や講演を実施しています。高齢者の移動手段の確保対策については、国の取り組みや施策の動向を注視しながら、検討していく考えです。



質問者

勝部 順子 議員



質問動画



業務改善

「ソサエティ5.0」時代の取り組みと推進体制の構築を問う

Q
質問

本年6月、国は骨太の方針で、人口減少・少子高齢化に対応するため、これまでの3.0の工業社会、4.0の情報化社会に次いで、超スマート社会としてソサエティ5.0時代に向けた施策を推進することになりました。出雲市においては、国の動向に沿ってスマートシティ構築、スマート自治体の推進により今まで以上の効率的な行財政運営、スリムな体質改善を図るための組織の推進体制を整備する必要があると考えますが、所見を伺います。

A
回答

総合政策部長 本市においてもソサエティ5.0実現に向けて現在「第2期出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定中です。市内のスマートシティ構築については、斐川地域のスマート農業、また防災訓練でのドローンの活用、観光振興などに取り組んでいます。行政需要に対応するためスリム化と効率化を図る必要があるため、推進体制を検討していきたいと考えます。



質問者

伊藤 繁満 議員



質問動画



(内閣府 HP から引用)

入札制度

市が行う物品の調達や契約などを伺う

Q 質問

公費で行われる物品調達や発注、契約内容について伺います。①地元経済を循環させる考え方が反映されているか②入札などに参加する企業の雇用条件や将来的な人材育成の観点は取り入れられているか③行きすぎた低価格入札には歯止めをかける必要があると考えるが、どのようにルール化されているか。

A 回答

財政部長 ①市内業者や市内拠点を優先し地域内での取引を促進するよう努めています②雇用条件や人材育成に関する項目も業者選定時の評価項目としています③建設工事と工事関連業務については「最低制限価格制度」および「低入札価格調査制度」を設けるなどし、ダンピング受注の防止や公共工事の品質確保を図っています。今後も担い手の確保や地域経済の活性化につながるよう、適時必要な改正を行いたいと考えています。

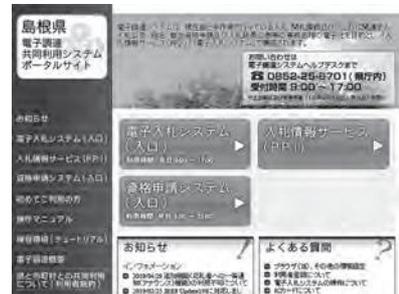


質問者

湯浅 啓史 議員



質問動画



電子入力により行われる入札
(島根県電子調達共同利用システムポータルサイト)

農林水産

「防災重点ため池」の改修・廃止の促進を

Q 質問

平成30年7月豪雨で決壊したため池のほとんどが「防災重点ため池」に選定されていなかったことなどから国が新基準を示し、県は再選定しました。その結果、出雲市では「防災重点ため池」が33カ所から一気に206カ所に増えました。ため池管理者の中には、新たに選定されたとの通知を受け、どのように対応すればいいのか戸惑う声があります。今後、改修・廃止に関わる支援制度などの周知はどうされるのか、また、あらためて改修や廃止の要望の取りまとめをされるのか伺います。

A 回答

農林水産部長 「防災重点ため池」の新基準は、万が一決壊した場合、その浸水区域に家屋などが存在し人的被害を与えるおそれのあるため池とされており、老朽度や決壊の危険度を想定したものではありません。再選定の趣旨説明および支援制度の周知を図るため、全ての農業用ため池の管理者や土木委員を対象とした説明会を地域ごとに開催します。その際、ため池の改修・廃止要望の取りまとめも行います。



質問者

児玉 俊雄 議員



質問動画



廃止工事が完了したため池

教育

新しい時代が求める学校教育とは

Q
質問

2016年に第5期科学技術基本計画（ソサエティ5.0）が閣議決定され、これから日本が目指す社会の姿として提唱されています。

また文部科学省では、AI（人工知能）などと共存していく社会の中で、人間の強みを発揮し、AIなどを使いこなすためには、対話力、感性、好奇心、探究力が求められ、この力を生み出すためにも、学びや学校のあり方の変革を打ち出しています。そこで、ソサエティ5.0の実現に向けて、学びや学校のあり方がどう変わるのか市の所感を伺います。

A
回答

教育長 一斉一律の授業スタイルから個人の能力に応じた学びの場になること。学習到達度や学習課題に応じた異年齢・異学年集団での共同学習ができること。学校の教室のみならず、大学・企業など、地域のさまざまな教育資源や社会資本を活用して、いつでもどこでも学ぶことができるようになると予想しています。



新しい時代へ学校はどう変わっていくのか



質問者

寺本 淳一 議員



質問動画

業務改善

業務改善提案制度はありますか

Q
質問

出雲市では、新人職員からアイデアを聞いていますか。市役所の業務改善提案制度はありますか。

A
回答

伊藤副市長 平成21年度から職員提案規程を設けて、能率向上・経費節減・市民福祉サービスの充実などにつながる提案を、これまで120件受け付けています。平成27年度からは若手職員の発想やアイデアを市政に反映させる取り組みも行っています。

Q
質問

提案制度を採用して続かない自治体もありますが、静岡県菊川市では、成功しています。年間434件、時間の削減8,774時間、経費削減4,388万円（平成30年度）です。改めて、全職員を対象に業務改善提案を募ってみませんか。

A
回答

伊藤副市長 業務改善の見直しは終わりがありません。もう少し自由に提案ができるような環境づくりにより、多くの職員からたくさんの提案が出るようにしたいと思います。



質問者

本田 一勇 議員



質問動画



農業振興

農業に大いに関係する消費税の軽減税率

Q
質問

本年10月より消費税が改正されるに伴い、「軽減税率制度」が実施され、酒類を除く飲食料品は8%に据え置かれます。農業においては、出荷する農産物（食料品）は8%、生産するための資材は10%と複数税率となります。認定農業者・農事組合法人・個人農家の全てに影響があります。特に、令和5年10月から義務化される「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」は事務処理上、重要となります。今後、農業に関しての影響や注意点を伺います。

A
回答

農林水産部長 農事組合法人では、従事分量配当の取扱いが変わり、令和11年10月からは損金扱いから外れます。そのため、将来的に組織のあり方の検討も必要となります。個人農家などの免税事業者においては、インボイス制度が義務化されるに伴い、直売所や委託販売での対応の検討が必要です。その他、確定申告の様式も変わりますので、税率の区分が分かる請求書・領収書の保存や記帳が大切となります。



質問者

福島 孝雄 議員



質問動画



軽減税率の対象となる飲食料品の範囲
(国税庁 HP から引用)

視察報告

総務委員会

8月19日～21日

ICTを活用した取り組みを学ぶ

人工知能（AI）、ロボットによる業務自動化（RPA）などの情報通信技術（ICT）を活用した業務効率化の取り組みが行政の分野にも広がっています。本市も本年度、総務省の「RPA導入補助事業」により、粗大ごみ回収依頼書作成業務のRPA化に取り組むことになりました。IT用語は苦手などと言っている場合ではなく、最先端技術を吸収するべく東京都葛飾区を視察しました。葛飾区では、乳児健診や保育園の入園申込などの業務に対して、手書き申請書の読取装置や業務を自動で処理できるパソコンのソフトを活用し、年間で2,000時間近い単純作業の削減を図っていました。葛飾区ではこ

うして生み出した時間を人員の削減でなく区民サービスの向上に充てるとのことでしたが、導入経費が年間3,000～4,000万円必要であることから、行財政改革推進中の本市では財政効果を十分検討したうえで導入すべきとの思いをもって帰雲しました。
(宮本 享 記)



業務効率化に向けた取り組みを視察（東京都葛飾区）

文教厚生委員会

7月24日～26日

小学校の教科分担制を学ぶ

出雲市の学校教育の向上と、教員の「働き方改革」による授業の効率化を検討するため、群馬県伊勢崎市の取り組みを視察しました。伊勢崎市では教師の専門性を生かした指導・子どもの学習・生活状況を複数の目できめ細かく把握がなされ、小中連携の英語教員の活用、専科の活用、学力向上特別配置、担任同士の交換授業が行われていました。その成果としては、専門性の高い教員の指導で授業の質が高まった。学校教員全員で全児童を見るという意識が高まった。子ども達の授業に対する理解が深まったとの説明がありました。

出雲市とは生徒数の規模・学級の規模の違い

はありますが、将来を見据えての参考になりました。

(福島 孝雄 記)



群馬県伊勢崎市での視察のようす

環境経済委員会

7月23日～25日

データに基づく施策立案について学ぶ

当委員会では、兵庫県朝来市^{あさご}、奈良県桜井市^{かしのら}、奈良県橿原市、大阪府八尾市へ赴き各地での経済政策、観光政策について視察調査を行いました。

兵庫県朝来市では、産業連関表を作成し分析することにより、市の産業を金属加工が中心となって支えていることを数値として捉え、「経済成長戦略」へとつなげている事例を、また、奈良県桜井市、橿原市では、観光動態調査を観光施策に反映させている実態など、また、大阪府八尾市ではRESAS^{リーサス}（地域経済分析システム）を活用した産業支援などを学びました。

いずれも具体的数値などを政策に反映させて

おり、貴重な事例を学ぶことのできた視察調査となりました。

(湯浅 啓史 記)



兵庫県朝来市での視察のようす

議会活動（令和元年8月11日～令和元年11月10日に開催された会議）

8月16日(金)	多文化共生推進特別委員会
19日(月)～21日(水)	総務委員会視察調査
21日(水)	多文化共生推進特別委員会、島根県市町村議会広報研修会
26日(月)	議会運営委員会、新内藤川・赤川対策協議会、水産・漁業対策協議会
28日(水)	空き家活用特別委員会、広報広聴調査・推進委員会
30日(金)	第2回地方議会・議員のあり方に関する研究会
9月2日(月)	理事会、議会運営委員会、全員協議会
6日(金)	議会広報誌編集委員会
24日(火)	広報広聴調査・推進委員会
25日(水)	議会運営委員会、全員協議会
27日(金)	理事会、全員協議会、国際交流促進議員連盟
10月2日(水)～4日(金)	議会運営委員会視察調査
4日(金)	島根県市議会議長会秋季定期総会
7日(月)～8日(火)	全国自治体病院経営都市議会協議会正副会長・幹事・相談役会、建設農林水産委員会視察調査
11日(金)	議会広報誌編集委員会
15日(火)	高速自動車道市議会協議会理事会
15日(火)～17日(木)	交通政策特別委員会視察調査
16日(水)～17日(木)	全国民間空港所在都市議会協議会臨時総会
18日(金)	堀川水系対策協議会
21日(月)	議会広報誌編集委員会、一畑電車沿線議員連絡協議会
23日(水)～24日(木)	全国散居村サミット
24日(木)	ジオパーク推進協議会
25日(金)	水産・漁業対策協議会
28日(月)～30日(水)	多文化共生推進特別委員会視察調査
29日(火)	総務委員会
30日(水)～31日(木)	全国市議会議長会研究フォーラム
31日(木)～11月1日(金)	全国過疎問題シンポジウム
1日(金)	第15回地域医療政策セミナー
5日(火)	議会運営委員会、理事会、全員協議会、建設農林水産委員会、芸術文化振興議員連盟
6日(水)	全国市議会議長会理事会、同評議員会
6日(水)～7日(木)	広報広聴調査・推進委員会視察調査
7日(木)～8日(金)	全国都市問題研究会

今後の本会議および委員会の開催予定 令和元年度 12月定例市議会 会期日程(案)

12月2日(月)	本会議(開会、議案上程・説明)	10日(火)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会
4日(水)	本会議(一般質問・1日目)	11日(水)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
5日(木)	本会議(一般質問・2日目)	12日(木)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
6日(金)	本会議(一般質問・3日目)	13日(金)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
9日(月)	本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)、 予算特別委員会	17日(火)	予算特別委員会
		19日(木)	本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、12月9日の日程が12月6日に繰り上がり、12月9日は開催されないことがあります。

編集後記

「お・も・て・な・し」から開催が決まった東京オリンピックも、開会まで1年を切りました。また、ラグビーワールドカップは予想以上の盛り上がりの中、日本は初のベスト8に輝きました。11月にはソフトボール女子TOPチームが出雲ドームを拠点に強化合宿や交流を行い、それを楽しみにしていたファンも多かったと思います。まさに「スポーツの秋・満喫」といったところでしょう。

9月議会ではサウンディング、イントラネット、ソサエティ5.0など横文字を駆使しての議論が数多くありました。なぜ横文字なのかと思うこともあります。そこは時代の流れ。「ディスカバー・ギカイ」ぜひ議会を傍聴してみませんか。新しい発見があるかもしれません。

議会広報誌編集委員会副委員長 錦織 稔

議会広報誌編集委員会

委員長	保科 孝充
副委員長	長 錦織 稔
委員	今岡 真治
委員	玉木 満
委員	山内 英司
委員	川光 秀昭
委員	本田 一勇
委員	岸 道三
委員	飯塚 俊之
委員	板垣 成二
委員(議長)	川上 幸博
委員(副議長)	萬代 輝正

いずものぎがい No.58

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和元年(2019)11月20日



出雲市議会 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: gikai@city.izumo.shimane.jp



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

